

留学体験レポート

国際学部 2年 高野 颯

1. はじめに

私は入学当初から留学に行きたいと考えていました。その理由は、日本には体験できない異文化を体験したい、自分自身の視野を広めたいと考えたからです。今回、私が参加した留学は、入学当初からの願いが叶い、とても有意義な時間となりました。そこで私が体験したことを紹介します。

2. アメリカでの生活

夏はそれほど気温は高くなく、少し日差しが強いですが、比較的過ごしやすいです。ですが、冬はかなり寒く、防寒具や冬服は必須で、手袋などはとても重宝します。食事は、食堂でバイキング形式で三食いただけます。予想通りのハンバーガーやピザなどの油っぽい食べ物が多く1～2ヶ月も経つと飽きがきます。なので、自分たちで近くのお店に食べに行ったり、スーパーで食べ物を購入したりしました。とても日本食が恋しくなるので日本から持ち込むか送ってもらうと良いと思います。寒暖差が激しく慣れない環境や食事で体調を崩しやすかったです。風邪薬や頭痛薬はとても重宝しました。

3. 寮生活

寮での生活は2人1部屋で同じ NUIS の生徒との共同生活でした。隣の部屋と繋がっておりお風呂とトイレは共同でした。私は、家族と離れて暮らしたことがなく共同生活も初めての経験だったのでとても不安でした。ですが、ルームメイトや隣の部屋も NUIS の生徒だったので色々協力しながら楽しく過ごすことが出来ました。寮のロビーでは卓球やビリヤードができ、地下には洗濯機がありました。共同生活では相手を思いやる気持ちがとても大事だと学びました。

4. イベント

現地では様々なイベントに参加しました。現地の先生方が留学生のために様々なイベントを用意してくれました。ショッピングやアメリカンフットボール観戦、メジャーリーグ観戦、映画鑑賞、ボーリング、ハロウィンパーティーなど数えきれないほどのイベントを用意してくれました。イベントに参加することで他の留学生たちと交流ができ仲良くなったりもしました。イベントを通して現地の文化や価値観を学ぶことが出来ました。現地の先生方にはとても感謝しています。

5. おわりに

この留学を通して、日本では体験できない貴重な体験ができました。また、自分の価値観や考え方が大きく変わり、視野がとても広がったと実感しています。現地での生活は不安だらけでし

たが、先生方や友人に支えられとても楽しく生活することも出来ました。この留学した期間の体験は私の人生の財産となりました。留学をして良かったと心の底から思っています。